



整理収納アドバイザー 佐藤 江理子 の

快適! くらしの 整理収納術

Profile

1974年酒田市出身。酒田市内の住宅会社勤務を経て2008年に独立。現在酒田市ゆたかの株佐藤江理子 建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。



片付けの専門家「整理収納アドバイザー」ならではの、目からウロコの収納アイデアで片付かない原因にチェックメイト! いつでも始められる手軽な収納術を厳選して紹介します。

狭くてもスッキリきれいな玄関に

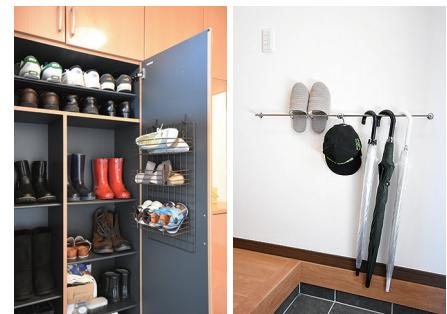
玄関は家の顔ともいるべき場所。その良し悪しが家全体の印象も決定付けてしまうといつても過言ではありません。とはいえ、玄関に必ず置くものは、意外にたくさんあります。家族みんなの靴はもちろん、傘やスポーツ用品、室内用スリッパなど、油断するとすぐにモノであふれてしまうのが頭の痛いところです。現状を把握し、収納スペースを増やしましょう。

《STEP1・玄関の現状を把握》 靴の衣替えでスッキリ



まずは、自分の玄関には何足の靴が入るのか、現状を把握するのが第一。その後、玄関にあるものを「頻繁に使う」「季節によって使う」「使わない」の3つに区分。使わないものを処分し、ブーツや長靴などの季節ものは、自分の部屋や物置にしまう「靴の衣替え」することで、モノが減ってスッキリとした玄関になる。

《STEP2・玄関の収納力を拡大》 小技の効いたアイデア収納



スペースの限られた玄関にも収納は作れる。まずは、靴箱の扉の裏にフックや棚を付ける方法。靴だけでなく靴の手入れ道具やホウキなどの置き場所にもなり、扉を閉めれば隠れるのもポイント。腰高の靴箱なら、上のデッドスペースに高さのある棚を新設するのも非常に有用。ステンレスのバーはスリッパや傘、帽子の収納に力を発揮する。